

会 社 名 ニデックインスツルメンツ株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 大塚 俊之
所 在 地 長野県諏訪郡下諏訪町 5329

7 月 15 日(火)浄土宗総本山知恩院開催
「盂蘭盆会(うらばんえ)併修、第二次世界大戦終戦八十年追悼・平和誓願法要」にあわせて
終戦 80 年に音の奉納 知恩院に響く平和への祈り

京漆が施された新作オルゴール「KAIROS」が 1 日限りの奉納演奏
2025 年 7 月 15 日(火) 10 時～15 時 浄土宗総本山知恩院 集会堂(重要文化財)にて開催
オルゴール製造を創業事業とする日本最大のオルゴールメーカー、ニデックインスツルメンツ株式会社（本社：長野県諏訪郡下諏訪町 5329、代表取締役社長執行役員 大塚俊之、以下ニデックインスツルメンツ）と、同社西日本初の体験型ショールーム「ニデックオルゴールショールーム」を運営する京都オルゴール株式会社は、終戦 80 年を迎える 2025 年、そしてニデックインスツルメンツが創業 80 周年を翌年に控える節目に、「音の奉納」演奏を実施いたします。ニデックインスツルメンツは、戦後の混乱の中、1946 年に創業し、以来オルゴール製造を通じて人々の心に寄り添い、「音の力」を信じて歩み続けてまいりました。このたび、終戦 80 年と創業 80 周年（翌年）という重なる節目にあたり、平和への静かな祈りを音に託し、重要文化財である知恩院・集会堂にて 1 日限りの演奏を行います。演奏するのは、2025 年 5 月に発表されたニデックインスツルメンツのフラグシップモデル〈オルフェウス KAIROS（カイロス）〉。〈KAIROS〉は、世界的工業デザイナー・奥山清行氏が率いる KEN OKUYAMA DESIGN との協働によるもので、今回は特別仕様として、漆造形作家・栗本夏樹氏とのコラボレーションによる京漆パネルを装備したモデルで演奏。「平和への祈り」をテーマに、静かに、そして深く心に響く音色を通じて、来場者一人ひとりの内なる想いと向き合うひとときを創出します。



- 日 時 : 2025 年 7 月 15 日(火) 10 時～15 時
- 会 場 : 浄土宗総本山知恩院「集会堂」(重要文化財)
- 演 奏 : 新作オルゴール「KAIROS」による奉納演奏 (1 回約 15～20 分)
毎正時および 30 分に演奏
- 曲 目 : 千の風になって、ふるさと、埴生の宿、いのちの名前、SUMMER など (予定)
- 内 容 : 同日勤める「盂蘭盆会(うらぼんえ)併修、第二次世界大戦終戦八十年追悼・平和誓願法要」
にあわせて開催
- 備 考 : 予約不要/入場無料。自由に参拝いただき、奉納演奏をご鑑賞いただけます (出入り自由)

〈ORPHEUS KAIROS (カイロス) とは〉

日本最大のオルゴールメーカーである弊社が、世界的工業デザイナー・奥山清行氏率いる KEN OKUYAMA DESIGN と協働したディスク式オルゴールの最新作。伝統的な製造技術に、現代的な機構美と空間美を融合させたデザインが特長です。内部構造の美しさを生かした開かれた設計と、厚みのある豊かな音が響き渡ります。前面・側面のパネルはカスタム対応が可能で、今回は漆造形作家・栗本夏樹氏とコラボレーションした特別仕様の漆パネルを装着。特別仕様の価格は 2,178 万円(税込)。



〈漆造形作家・栗本夏樹〉

大阪府堺市生まれ。現在、京都市立芸術大学工芸科漆工研究室教授。京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA 長。主なコレクションは、ヴィクトリア&アルバート博物館 U.K./ボストン美術館 U.S.A./フィラデルフィア美術館 U.S.A./ミネアポリス美術館 U.S.A.

〈ニデックオルゴールショールームとは〉

ニデックオルゴールショールームはオルゴール製造を創業事業とするニデックインスツルメンツが 2024 年 5 月 21 日にオープンした新たな体験型ショールームです。オルゴール製品の魅力を最大限に感じることができるコンセプト空間でオルゴールの豊かな世界を体験していただくことができます。

本件に関するお問い合わせ先

ニデックインスツルメンツ株式会社 オルゴール事業推進部 営業部 03-6893-3112

京都オルゴール株式会社 / ニデックオルゴールショールーム 075-345-5051

E-mail: info@nidec-orgelshowroom.com 担当：西川・工藤